ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【番号・テーマ】３．日常生活

【単元名】様々な人の一日のスケジュールを発見しよう！

【基本情報（実施時）】

　　授業時間・形態：200分（４コマ×50分），週1回2コマ続き

　　学習歴：初習１年目

　　クラスサイズ：

　　　　（○）10名以下　　　（○）10〜20名　　　（○）20〜30名　　　（　）30名以上

　　レベル：

　　　　（○）A1.1 （○）A1 （　）A2 （　）B1

【授業の位置付け】第三外国語、選択

【単元の目標】

　　　・自分の日常生活をフランス語で説明できる。

　　　・基本的な時間の表現を理解して、やりとりができる。

　　　・フランス人高校生の日常生活のリズムを理解し、説明できる。

　　　・自分の日常生活とフランスの高校生の日常生活のリズムを比較し、文化的な相違について考えることができる。

　　　・身近な人の日常生活のリズムを発見し、社会の多様性の一端を理解することができる。

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【具体的な学習事項】

［単元に該当する指標形式の目標］

|  |  |
| --- | --- |
| やりとり | ・一日のスケジュールについて話し合うことができる。  ・自分や、身近な人の一日のスケジュールを口頭で表現できる。 |

【具体的な評価規準】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| * avoir、 -er動詞、faire, aller, venirを用いた文の構造を理解し、適切に使える。フランス語で書かれたプロフィール表を読み取ることができる。 * 時間の表現を理解し、適切に使える。 * 一日の生活を表す表現を読み取れる。 | * 一日の生活を口頭で表現でき、書くことができる。 * avoir、 -er動詞、faire, aller, venir、時間の表現を適切に用いて、一日の生活について話し合うことができる。 * 日本とフランスの日常生活を比較し、社会文化的な相違を検討し、表現することができる。 * 身近な人の日常生活のリズムを発見し、社会の多様性の一端を理解することができる。 | * ペアワークにおいて、間違うことを恐れずに話すことができる。 * 相手の話していることに積極的に耳を傾けることができる。 * 日本とフランスの一日の生活の比較を通して、社会文化的な相違点や類似点を見つけることができる。 * 異文化に寛容になることができる。 |

［目標とする言語項目と社会文化項目］

言語項目

数字（1-12）、時刻の言い方（30分単位）

様々な時間の表現：midi, minuit, de ～ à ～, à quelle heure

日常生活を表す動詞の1人称・2人称・3人称単数の活用：se lever, prendre son petit déjeuner, déjeuner, dîner, se coucher, s’habiller…

代名動詞の1人称・2人称・3人称単数形：se lever, se coucher, s’habiller…

高校で働く様々な人の語彙：professeur, directeur/proviseur du lycée, cuisinier, gardien, agent d’entretien

想定される既習文法事項

主語人称代名詞，動詞（être, avoir, -er, faire, aller, venir），冠詞（定冠詞，不定冠詞，部分冠詞），疑問文，否定文

社会文化項目

日本とフランスの高校生の典型的な一日のスケジュールの相違点を理解する。

高校で働く様々な人のスケジュールを理解する。

【授業資料】

[第１次]

　ワークシート①（数字のテスト）

　ワークシート②（日仏の高校生の一日のスケジュール）

　ワークシート③（日仏の高校生の一日のスケジュールの比較表）

　ワークシート④（時間表現のディクテ）、ルーブリックシート

[第２次]

　ワークシート①（1人称単数と３人称単数で表した1日のスケジュール）

　ワークシート②（クラスメートの一日のスケジュールを書き取るディクテ）

　ワークシート③（他のグループの発表内容を書きこむシート）

　振り返りシート

【授業の過程】

［第１次］

① 数字および時間の表現の導入

② 一日のスケジュールの表現の導入

③ ワークシート②を使用したペア活動（日本とフランスの高校生の一日のスケジュールの比較）

［第２次］

① 時間の表現のまとめ

② 時間の表現のディクテ（聞くこと・書くこと）

③ 自らの一日のスケジュールを書き、ペアで自らの一日のスケジュールを伝えあう

［第３次］

① 日常生活の表現の導入

② 日常生活の表現の定着アクティビティ（クイズ）

③ 日常生活を表現する動詞の３人称単数の活用の導入

④ 代名動詞の活用のまとめ(je, te, il のみ)

⑤ 「何時に」と尋ねる表現の導入

⑥ ［グループ活動］クラスメートの一日のスケジュールをたずねるペア・アクティビティ（1人称、２人称を使用）

⑦ クラスメートの一日のスケジュールを書き取る練習（3人称を使用）

［第４次］

① 発表準備（先週の課題であった5人の校内で働く人の一日のスケジュールをフランス語で発表）

② ルーブリックを使用して、評価基準を再度提示

③ ［グループ発表］グループ発表（発表していないグループは、ワークシート③に理解した内容を書き込む）

④ 発表総括、授業のまとめ

⑤ 振り返り

［第１次］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **時間** | **生徒の学習活動** | **教師の活動および指導・支援** | **評価の観点・基準** |
| 導入  (8分) | **【あいさつ】**  ・パワーポイントのスライド2を使用して授業の目標を提示。  **【個人活動・クラス活動：復習）】**  ・パワーポイントのスライド3を使用して復習。   1. 一日の大まかなスケジュールを言う。 2. 朝(matin)・昼(midi)・午後(après-midi)・夕方(soir)の語彙とそれに対応する一日のスケジュールを復習し、教員に続けて生徒に繰り返し発音させる。 | ・前回のプリントを机の上に出させて、前回の授業内容と関連付ける。  ・生徒からの質問を促すために、あえて一つ新しい語句(après)を入れる。 | ・前回学習した項目を理解しているか。  ・積極的に参加しているか。 |
| 展開  ①-1  (新しい表現の導入)  (8分) | **【個人活動・クラス活動：新しい語彙の導入】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド4を使用して時間の表現の導入。  ・時間の表現を含めたスケジュール表を導入する。  ・特に時間の箇所を繰り返し発音させる。 | ・新しい表現は赤字で示す。  ・発音させ、発音を確認。  ・意味を提示するのではなく、推測させる。 | ・意味を理解しているか。  ・大きな声で積極的に発音できているか。 |
| 展開  ①-2  (数字)  (8分) | **【個人活動・クラス活動：新しい語彙の導入】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド5を使用して数字（1-12）を導入。  ・繰り返し発音練習を行う。  ・生徒に順に11-12まで発音させる。  ・パワーポイントのスライド6－16を使用して、数字クイズを全員に答えてもらう。  ・最後に、ワークシート1（パワーポイントのスライド6-16を縮小印刷したもの）に数字をフランス語で書いてもらう。 | ・生徒の発音を確認し、適宜直す。  ・時には緊張感を出すために、個別にあてる。  ・空欄が目立つ生徒には、スライドの該当部分をしめす。 | ・大きな声で積極的に発音できているか。  ・数字を、正しく発音しているか。  ・スペルミスなく、数字がかけているか。 |
| 展開  ②-1  (導入)  (5分) | **【個人活動・クラス活動：ある高校生の一日を導入】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド17、18を使用。  ・ワークシート2（パワーポイントのスライド17-18）フランス語で書かれた二枚の一日のスケジュールを紹介する（一つは日本人の高校生の一日、もう一つはフランス人高校生の一日）。 | ・この時点でその後導入する語句以外の質問があったら、答える。 | ・興味を持ってフランス語に接しているか。 |
| 展開  ②-2  (新しい語句の導入)  (6分) | **【個人活動・クラス活動：日常生活を表現する語彙を導入】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド19を使用。  ・新しい語句の導入。  ・つづり字と発音の規則を確認しながら、発音練習。 | ・教員が示すのではなく、イラストをヒントに生徒に考えさせる。 | ・大きな声で積極的に発音できているか。  ・数字を、正しく発音しているか。 |
| 展開  ②-3  (日仏の高校生の一日の相違点について考える)  (15分) | **【ペア活動：社会文化項目の導入】**  ・ワークシート3（パワーポイントのスライド20）を使用。  ・２人組になり、フランス人高校生の一日のスケジュールと日本人高校生のスケジュールの違いを考えさせ、ワークシートに記入させる。  〈教員の声掛け〉  「起きる時間はどうだろ」「AとBどちらの学校の方が早く始まる」「お昼休みの時間はどうだろう？」「放課後の過ごし方にも違いあるのがわかるかな？」  ・いくつかのグループに、ワークシートに記入したことを日本語で発表してもらう。  ・この相違点の理由について考えるよう促す。  ・日仏の高校生の一日の相違点についての総括。 | ・教師は机間巡視し、質問を受け付け、空欄が目立つグループには、ヒントを与える。 | ・ペア作業に全員が参加しているか。  ・積極的に学習に取り組んでいるか。  ・日仏の高校生の違いが、述べられているか。 |

［第２次］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **時間** | **生徒の学習活動** | **教師の活動および指導・支援** | **評価の観点・基準** |
| 復習①  (5分) | **【個人活動・クラス活動：日常生活をあらわす表現の復習】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド17、18を使用。  ・前の時間に紹介した二つの文章を提示して、特に新しい表現の意味を生徒に質問しながら、確認する。  ・発音練習をする。 |  | ・既習語彙、表現、文法を忘れていないか。 |
| 復習②  (4分) | **【個人活動・クラス活動：数字の復習】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド5を使用。  ・数字の発音練習をもう一度行う。 |  | ・大きな声で積極的に発音できているか。 |
| 展開   1. -1   (8分) | **【個人活動・クラス活動：時間の表現のまとめ】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド21および22を使用。  【時間の表現】  ・スライドを使って、「1～12時に」ならびに「半」という表現を導入し、発音練習をする。 | ・特にリエゾン・アンシェヌマンの箇所には注意を向けさせる。  ・うまく発音できない生徒には、スライド22を参照するように指示を出す。 | ・大きな声で積極的に発音できているか。  ・数字を、正しく発音しているか。 |
| 展開   1. -2   (5分) | **【個人活動・クラス活動：時間の表現の練習（聞くこと、書くこと）】**  一部の時間の表現の導入  ・ワークシート4 （パワーポイントのスライド23）および音声ファイル使用。  ・マロ君の一日のスケジュールの数字の部分をディクテさせる。 | ・空欄が全く埋められない生徒がいないか注意する。 | ・数字が聞き取れているか。 |
| 展開①-3  (8分) | **【個人活動：**自分の一日のスケジュールを書く**】**  一部の時間の表現の導入  ・ワークシート4（パワーポイントのスライド24）を使用。  ・例を参考に、ワークシートに自分の一日のスケジュールを記入させる。 | ・教師は机間巡視し、全くワークシートに記入できていない生徒には、ヒントを与える。 | ・授業活動に積極的に参加しているか。  ・正確に文が書けているか。 |
| 展開③-4  (12分)  口頭でのやり取り | **【ペア活動：自分の一日のスケジュールの口頭でのやりとり】**  ・さきほど書いたワークシート4（パワーポイントのスライド24）を参考に、二人組でお互いの一日のスケジュールについて話す。  ・その後、いくつかのグループにやり取りを発表してもらう。 | ・クラスメートの一日のスケジュールの尋ね方がわからない生徒には、「自分のスケジュールを言い、et toi?と言うだけでよい」と伝える。 | ・今日学んだ語彙が定着しているか。 |
| 次回の予告  (5分) | **【クラス活動：****アクティビティの提示と評価基準の提示】**  ・パワーポイントのスライド25を使用。  ・高校には様々な人が働いている。それぞれの職業に特有な日々の生活リズムを4人一組で発表してもらう。  ・ルーブリックを配布して、評価基準を提示する。  ・校内で働いている様々な人を一人選ぶ。  ・その職業に特有な一日のスケジュールをインタビューしてくる。 | ・原則４人一組でインタビューに行くこと。 |  |
| まとめと振り返り  (3分) | **【まとめと振り返り】**  ・パワーポイントのスライド28を使用。  ・今日学習したことをパワーポイントでまとめる。 |  |  |

［第３次］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **時間** | **生徒の学習活動** | **教師の活動および指導・支援** | **評価の観点・基準** |
| 導入  (8分) | **【あいさつと導入】**  ・パワーポイントのスライド2を使用し授業目標を提示する。  ・パワーポイントのスライド3-5を使用して復習する。  復習１：数字と時刻  復習２：一日のスケジュールを言う。  ・教員が一度発音する。  ・一日のスケジュールを復習し、教員の質問に対して、生徒に答えさせる。 | ・大きな声であいさつ。  〈教員の声掛け〉  「Moi, j’arrive au lycée à 8 heures et toi?」 | ・既習項目が定着しているか。 |
| 展開  ①-1  (新しい表現の導入)  (4分) | **【個人活動・クラス活動：新たな表現の導入】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド6を使用して新しい表現を導入。  ・新しい語句の導入。  ・つづり字と発音の規則を確認しながら、発音練習。 | ・新たな表現は赤字で示す。  ・発音させ、音も確認。  ・意味を提示するのではなく、推測させる。 | ・大きな声で積極的に発音できているか。  ・数字を、正しく発音しているか。  ・生徒が発音できない箇所は繰り返す。 |
| 展開  ①-2  (新しい語彙の導入)  (3分) | **【個人活動・クラス活動：クイズで新たな語句の定着を図る】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド7を使用して、クイズ形式の語彙学習  ・発音練習を行う。 | ・教員が解答を提示するのではなく、イラストをヒントに生徒に考えさせる。 | ・意味を理解しているか。  ・大きな声で積極的に発音できているか。 |
| 展開  ②-1  (代名動詞3人称の導入)  (5分) | **【個人活動・クラス活動：３人称の活用の導入】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド8と9を使用。  ・スライド4を3人称に書き換えた文章を提示し、両者を比較させて、違いに気づかせる。  ・ワークシート１の配布（パワーポイントのスライド9に対応）。  ・代名動詞の再帰代名詞を赤い線で示す。 | 〈教員の声掛け〉  「主語と動詞の活用以外で変わっているところが、みつかりましたか？」  ・教員が解答を提示するのではなく、生徒に見つけさせる。 | ・単に説明を聞くだけでなく、自ら考えているか。  ・説明に集中しているか。 |
| 展開  ②-2  (代名動詞の導入)  (7分) | **【個人活動・クラス活動：代名動詞の２人称と3人称単数の導入とまとめ】**  一部の時間の表現の導入  ・パワーポイントのスライド10-13を使用して、代名動詞の2人称と3人称単数の導入し、まとめる。  ・変化する部分を赤字で提示  ・発音練習 |  | ・説明に集中しているか。  ・大きな声で積極的に発音できているか。 |
| 展開  ③-1 (「何時に」と尋ねる表現)  (2分) | **【個人活動・クラス活動：新たな表現の導入】**  一部の時間の表現の導入  「何時に」と尋ねる表現の導入  ・パワーポイントのスライド14を使用して、「何時に」と尋ねる表現の導入。 |  |  |
| 展開  ③-2  (新しい語句の導入)  (12分) | **【ペア活動：クラスメートの一日のスケジュールをたずねるアクティビティ】**  ・パワーポイントのスライド15を使用。  ・まず教師が一人の生徒に「Tu te lèves à quelle heure ?」とたずね、「Je me lève à \* heures. と答えさせる」  ・つぎに二人組で、「何時に(à quelle heure)」という表現をつかって、クラスメートの一日のスケジュールを口頭で尋ねるという課題を行う。  ・ワークシート2（パワーポイントのスライド16）を配布。  ・友人の一日のスケジュールをワークシート３に記入させる。  ・その後、3グループに代表として、やり取りを発表してもらう。 | ・教師は机間巡視し、必要があれば、ペアごとにヒントを与える。  ・代名動詞以外の動詞も使用するよう提案する。 | ・授業活動に積極的に参加しているか。  ・ペア作業に全員が参加しているか。 |
| 展開  ③-3  (新しい語句の導入)  (8分) | **【クラス活動：動詞の３人称活用のまとめ、クラスメートの一日の紹介】**  ・パワーポイントのスライド16を使用。  ・数人にクラスメートの一日のスケジュールを紹介してもらう。 | ・授業内で代名動詞の３人称を勉強したことを確認して、アクティビティの意義を認識してもらう。 |  |
| まとめと次の時間の活動の予告(1分) | アクティビティの告知  **【クラス活動：まとめと次の時間の活動の活動の予告】**  ・パワーポイントのスライド17-18を使い、アクティビティを告知する。  ・高校内で働く５人の職業をスライドで再度紹介。  ・これから１５分でこれらの人の一日のスケジュールをフランス語で書き、フランス語で発表してもらうというアクティビティをしてもらうことを生徒に伝える（先週伝達済）。 |  |  |

［第４次］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **時間** | **生徒の学習活動** | **教師の活動および指導・支援** | **評価の観点・基準** |
| 展開①-1  (発表準備20分) | **【グループ活動：グループでの発表準備】**  ・４人組になり、インタビューしてきた職業の人の一日のスケジュールをフランス語で書く。  ・担当する文を決めて、暗記する。 | ・もしペアワークに参加しない生徒がいたら声をかける。  ・作業が進まない生徒には教師から声をかけ、生徒の見本になるように文を口頭で示し、活動を促す。 | ・ペア作業に全員が参加しているか。  ・積極的に学習に取り組んでいるか。  ・授業活動に積極的に参加しているか。  ・協働学習ができているか。 |
| 展開  ④-2  (発表16分) | **【クラス活動：グループ発表】**  ・先週配布したルーブリックをスライドで再度紹介する。  ・一組２～３分程度で校内で働く人物の人物の一日のスケジュールを三人称で発表する。  ・ワークシート3を配布し、発表中は、理解した範囲でよいので、ワークシートを埋め、授業後提出。 | ・声が小さなグループには、大きな声を出すよう指導する。 | ・ルーブリックに基づき評価する。 |
| 活動総括(3分) | **【クラス活動：発表総括】**  ・生徒にたいしてコメントをする。 | ・できるだけポジティブなコメントをする。 |  |
| 授業のまとめ(3分) | **【クラス活動：授業のまとめ】**  ・パワーポイントのスライドを使い、学習項目を確認する。 |  |  |
| 振り返り  (8分) | **【クラス活動：振り返り】**  ・振り返りシート配布  ・これまでの4時間の授業の振り返りをさせ、シートに記入させる。  ・振り返りシートをまとめて、それぞれの考えたことを共有させる。 | ・詳細に書くよう指示。  ・生徒を指名して発言を促す。  ・当日回収。 | ・積極的に活動に取り組んでいるか。 |